

令和7年度第3回名取市男女共同参画推進委員会 会議録

- 1 日 時 令和8年1月28日（水）14：00～15：00
- 2 場 所 市役所4階会議室
- 3 出席者
（委 員） 寒河江和樹委員長、相原直之委員、岩沼裕子委員、佐藤莉委員、
村上寛子委員、小野寿昭委員、星眞奈美委員

（欠席委員） 久米智美副委員長、入間川徹委員、菊地成裕委員

（事務局） 浅野次長兼課長、佐藤課長補佐兼係長、高橋事務補助員
- 4 会議内容 別紙のとおり。

委員長：男性相談員はカウンセラー等の資格を有している方なのか。

事務局：資格を有することを要件とはしていないが、相談業務の経験が豊富で話を丁寧に聞くことができる方が担当している。

委員：色使いが見やすかった。相談窓口について他にはどのような啓発事例があるのか。

事務局：市HPのほか、市民協働課窓口、市民相談室前、庁舎1階の男女トイレに男女共同参画に関する相談窓口の記載があるカードやパンフレットを設置している。その他にも保健センターの自死防止パンフレット等にも関連する相談窓口を記載している。

委員長：今回も色使いも良く、図表を多用されていて、非常に見やすく仕上がったと思う。事務局は委員からの意見や感想について記録し、今後の委員会活動に活かせるようお願いする。

(事務局より「資料3」に基づき説明。委員から意見、質問等はなし)

4 その他

事務局より「その他」について説明

令和7年度の委員会活動の終了および委員の任期満了（2年間）に伴う謝辞。

委員長：任期満了にあたり、委員の皆さんから感想やご意見、来年度以降の事業に向けたご提案などお願いしたい。

委員：以前と比べ情報紙の内容が充実していて、市としても重要な活動として取り扱っていることを感じた。

委員：年々見やすくなっている。今後もわかりやすく、様々なテーマや切り口で発信広げて行ってほしい。

委員：参加できない回もあった。前年度の情報紙も良かったが、今年度はさらに内容が充実して良いものになった。今後も続けてほしい。

委員：今年度は「発達支援センター」に見学に参加できたことがとてもよかった。単に男女という枠組みだけではなく、障害に関することも取り扱ったことでより個人を尊重する視点を学ぶことができた。

委員：企業などにおいても男女共同参画について教育はうけているが、実生活の中での実践はまだ難しい面もある。こうした啓発活動自体がなくなる社会が理想だが、なかなか実現は難しい。今後も地道な啓発が重要だと思う。

委員：人権擁護の立場からも、様々な視点を持つこの情報紙には注目している。今後も継続して行ってほしい。

委員長：円滑な議事進行へのご協力感謝する。情報紙がより充実したものになっているのは委員の皆さまのご協力あってのものである。心より感謝する。

事務局：いただいた意見を次年度以降の委員活動の参考としたい。

5 閉 会

以 上